

## ■インタビュー 業務部 黒田 廉 様

### Q1. まずは簡単に自己紹介と、現在担当されている業務内容を教えてください。

今年の4月に入社しました、新入社員の黒田 廉と申します。現在は、印刷機チームの開発部で、メカの研修を行っています。

### Q2. デュプロ精工に入社を決めた理由や、決め手となったポイントは何でしたか。

それはモノづくりのスタイルと挨拶です。企業紹介で、このデュプロ精工の質問を受けたんですけど、製品に対して設計の段階から、市場に流すまでの一連の流れに対して、携われるということを伺って、そこが魅力的だと感じたのと、皆さんのように、ここに工場見学とか来た時に、挨拶をすごく丁寧にされているのを伺って、自分がここで働きたいなっていう考えだったり、何なら自分がここで働いている姿を想像できたっていうのが、ここで働くきっかけになりました。

### Q3. 入社してから感じた職場の雰囲気や社風について、印象的だったことはありますか。

そうですね まだ入社してから、半年も経っていないということもあって、まだ掴みきれてない部分もあるんですけど、どうやらバリバリの縦社会ではなさそうだなっていうのは、感じていて気軽に相談しやすい悩み事とかも聞きやすいし、なんなら気にかけてくださってるんだなという雰囲気も感じています。

### Q4. 学生時代に力を入れていたことや、今の仕事に役立った経験はありますか。

大学の時にCADと呼ばれるコンピューター上で部品を設計したり製図したりするツールがあるんですけども、それを触っていて、3Dプリンターを使って実際に出力してみたりだと、そういう経験があったので、今そのCADって言われるのはすごい自由度が高い分、機能も豊富で、使いこなすのが難しくて、今も苦労している最中なんですけども、大学の時に触ってたおかげで少しは今の導入の理解が楽だったなと感じています。

### Q5. 京都から和歌山へ移住されたが、住環境や暮らしの変化についてどう感じていますか。

一番大きな変化なのは、車が必須だと感じているところです。京都にいる時は、免許を取っていたんですけど、最寄駅の運転までもすごいビクビクしながら運転していたので、今毎日運転しているのが、想像できないくらいなんですけど、そもそも一人暮らし自体が初めてなので、その京都から和歌山の変化というよりかは、一人暮らしの自由さであったり、一人で生活するがゆえの、不便さであったりを感じながら、和歌山ライフを過ごしております。

### Q6. 現在どんな研修をされているのか、印象的だった研修や学びはありますか。

今は印刷機能チームの方で研修しているんですけども、銘板ってわかりますか？ 機械のいろんなところに貼ってる、「ここは触らないでください」とか、「ここを押してください」とか、例えば印刷機といえば、原稿を「ここのA4に合わせてください」とか、そういうシールみたいなのが貼ってあると思うんですけど、その作成をしたり、あとエラー画面とか出た時に、液晶に映る画像を作ったりしています。その中で特に印象に残っているのは、銘板の作成なんんですけども、お客様が使われるということで、デザイン的なセンスも問われたんですけど、先輩方や自分の部門だけじゃない、他の方にも聞きながら作業したので、すごく印象に残っております。

## Q7. メカ開発設計職に興味を持ったきっかけや、将来やってみたい開発分野は何ですか。

大学の時に CAD を学んだのが、すごい自分の中で、メカ設計を志した一つの理由なんですけれども、頭の中で思い描いた部品とかを、パソコン上で操作したり、部品を付けたり、3D プリンターで実際に手にとって、触ることができるというのはすごい興味深かったので、そこに惹かれたのと今後どういった 設計職を目指すかとかは、具体的には決まっていないんですけど、何か時代に合った利便性のあるものを、作れたらいいなと考えています

## Q8. 学生から社会人となって、感じたギャップは有りましたか。

そうですね 幅広い年齢層の方との、コミュニケーションが大きいかなと思います。特に学生に比べて社会人ってのは、答えがない課題に対して、自分たちなりの回答を用意しなければいけない場面が、すごく多いなと感じているんですけども、そういう時に時間は有限なので、ここは妥協しても問題ないって思ったり、むしろここはもっと時間をかけてでも、こだわりたいって思うのも自由だと思うんですけども、自分はどちらかというと、ちょっとこだわりたいって思う人間なので、そういった時に、もっとこうしたいんですけど、どうしたらいいですかね？ とか悩んでいて今ここで詰まっているんですけどもっていう相談した時に、サポートしてくれる先輩は、すごく多いなと感じています。なので、幅広い年齢層とのコミュニケーションってのは学生との大きな違いかなと感じています。

## Q9. 社会人 1 年目として、期待していることや、どんな社員になりたいと考えていますか。

はい 先輩方の考え方を吸収しながらも、自分の意見や意思を発信できるような人間になりたいと思っています。今、自分がたくさんの先輩方から、サポートしてもらっているように、来年 入ってくるであろう自分の後輩に対してもそういったサポートをしたり、先輩後輩に頼られるような人材になりたいなと思っています

## Q10. 職場でのコミュニケーションや、チームで仕事を進める上で大事にしていることは何ですか。

それは挨拶と、自分の考えを伝えることだなと思っています。挨拶は自分がこの会社を志した一つの理由にもなっているので、それを守りつつ維持していった方が、良いなと思っているのと、自分の考えを伝えるということは、新入社員だから、こんなこと言つていいのかなとか、思ったりとかもあるんですけども、むしろ、例えば印刷機とかって使うお客様は専門的な知識のない人ばかりなので、その人たちが操作したら、どうなるのかという立場で言えば、新入社員の意見ってすごく重宝されるんですよ。なので、そういったわからないことであったり、気付いたこととか、疑問に思うところは すぐにでも伝えるようにしています

## Q11. 今後、チャレンジしたいことや目標、夢を教えてください。また、その実現のために努力していることがあれば教えてください。

やはり自分の手掛けた、設計した製品を市場に出して、お客様に喜んでもらえることかなと思います。そのために、自分の専門はメカなんんですけども、ソフトであったりハードの人だったり、他の部門の方も、どういった作業をされているのかとか、業務を少しでも知っておくことで、会社の流れであったり、商流の流れだったりを掴んでいくことが、時代の流れに合った製品を生む一つの方法なのかなと思って努力しております 黒田様 本日はありがとうございました。